

# ヒーロー敗北シチュエーション

## 対ファイアスラッガー用兵器開発

秘密結社  
イターナルリーフ！  
その研究内容は多岐に渡るが

ここ最近  
は緑山市の地中で発見された  
謎多きMY物質(仮称)を使った実験による  
強化生物の量産に力を入れていた

その強化生物たち、  
巷では怪人と呼ばれる存在たちは  
銃火器などの殺傷兵器は物ともしなかったが  
ヒーローの特殊能力にはすこぶる弱いと言う  
特性を持っていた。

特に天敵と言ってもよかったのは  
ファイアスラッガーの炎である！

ゴオオオ



強化生物のMY物質に反応する炎なのか  
はたまたファイアスラッガーが  
悪と認識するものが燃えやすい炎なのかは  
わからないが、強化生物の天敵と言うのは  
間違いない。

強化生物は燃える



それ以外は燃えない

強化生物を町に放つての  
野外実験の障害を取り除くべく  
対ファイアスラッガー用の兵器開発が  
進められ

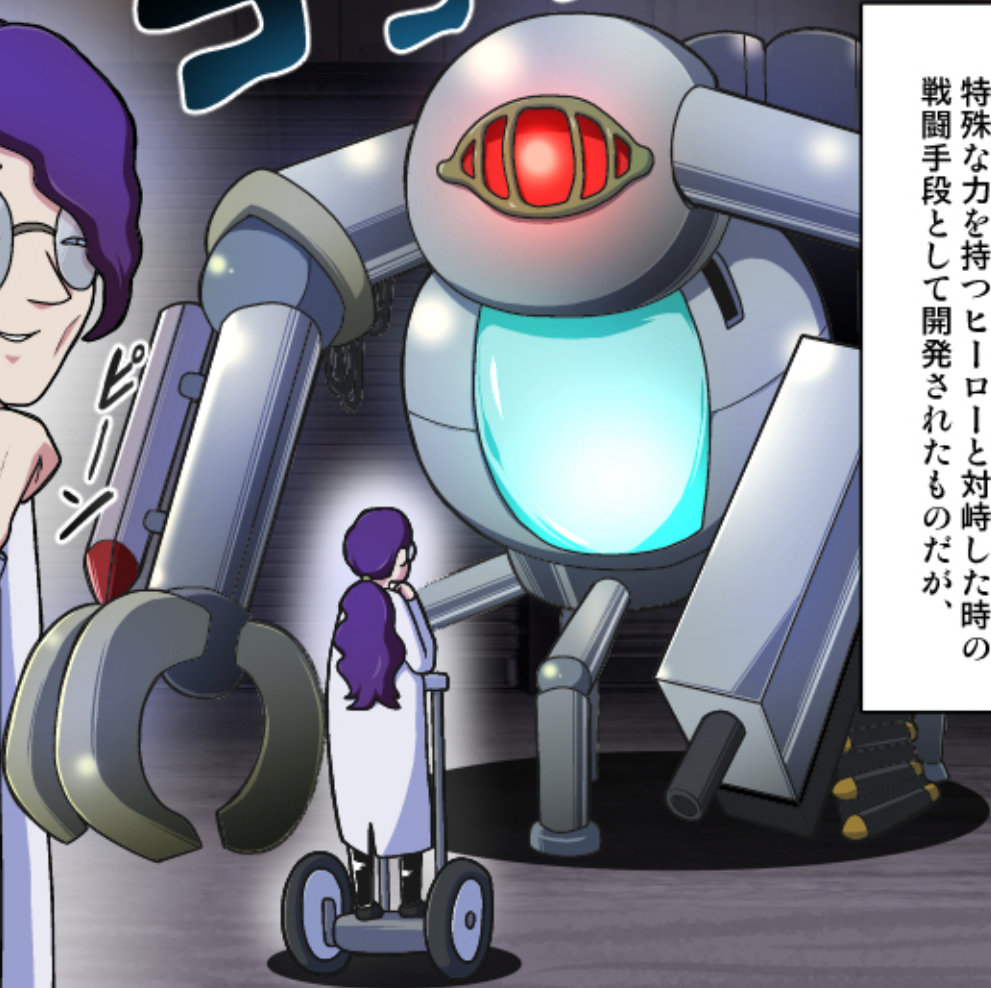
そこで引っぱり出されてきたのが  
費用対効果に合わないと言う理由から  
量産化が実現しなかった  
ジョイント型バトルスーツである！




ゴゴゴ...

本来はイターナルリーフの非戦闘員が  
特殊な力を持つヒーローと対峙した時の  
戦闘手段として開発されたものだが、

イターナルリーフ所属  
生体工学博士・班目が  
悪魔的改良を思いついたのだ








洗脳した特殊能力者をスーツ内に組み込み、  
その能力を増幅させ放出する機能を開発！

ファイアスラッガーの  
正義の炎は  
通常の消火方法では  
消すことはできない！



そこで同じ特殊能力を持つ  
ヒーローの力を  
利用することにしたのだ！

対ファイアスラッガー用の  
カートリッジとして狙われたのは

消防ヒーロー  
レスキューハーツ！


炎を治める水を操る  
救命特化型ヒーロー！

緑山市消防署の  
隊員である彼は  
有事の際ヒーローとして  
活動することを許可されている！

市民を守るその力が今  
悪の手で利用されようと  
していた！







遠隔操作での命令を遂行させるため  
徹底的な洗脳が施された



痛み！

反射反応！

快感など！



あらゆる刺激を利用し洗脳し  
正義のヒーローを  
従順なしもべへと変えて行くっ！







ズズズ

アアア

アアア

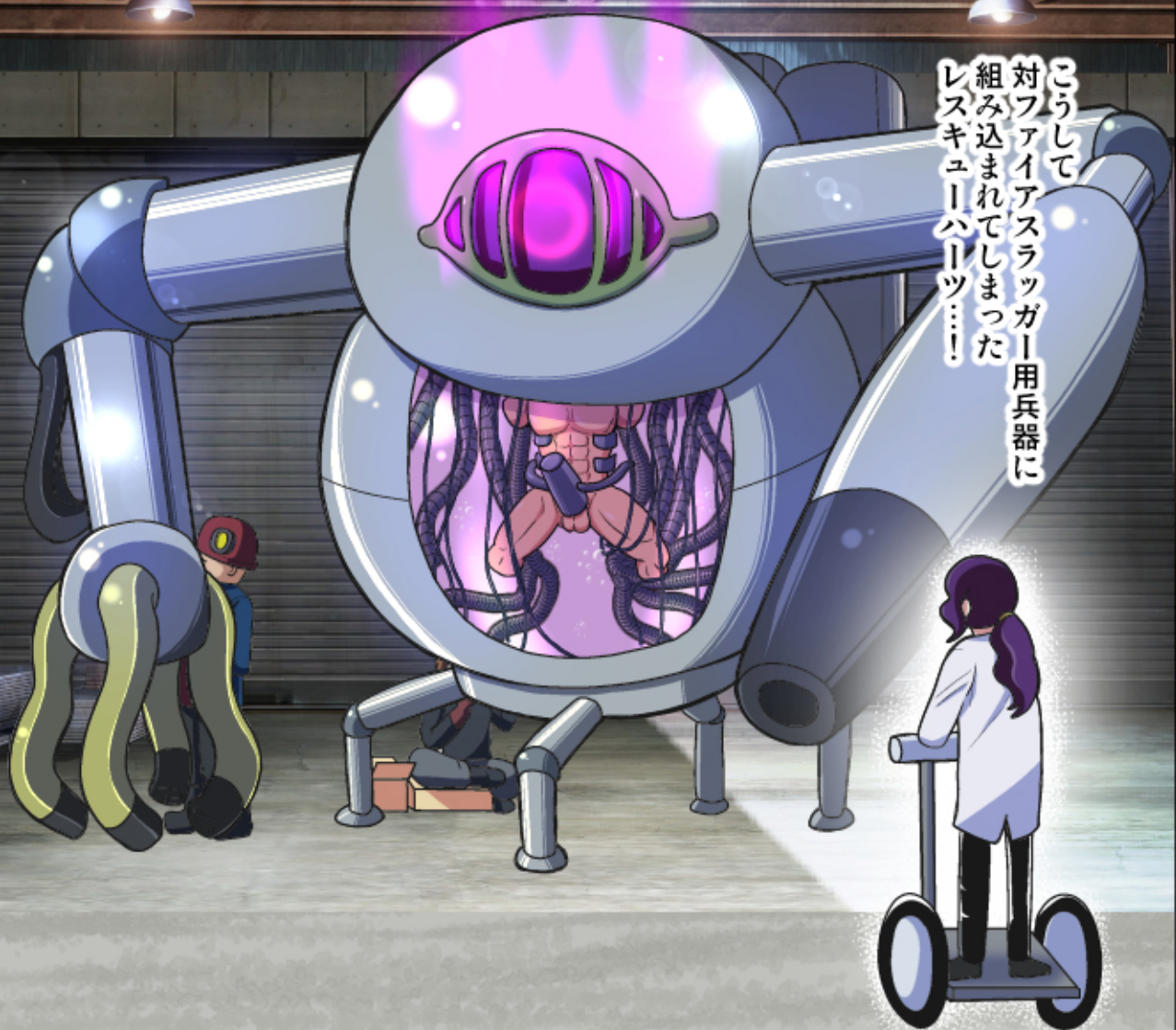
ズズズ

ズズズ

洗脳…完了…  
接続…完了…



こうして  
対ファイアスラッガー用兵器に  
組み込まれてしまった  
レスキューハーツ……!



ドクター班目は  
密かにファイアスラッガーも  
同じように兵器に組み込むことを  
夢想し始めるのであった……!

ゴポ  
ゴポッ

END